

幼保小の架け橋プログラム中間報告

福島県西会津町教育委員会

1 西会津町について



西会津町は、福島県会津地方の北西部にあり新潟県の県境に位置する。かつては越後街道の要衝として発展した。

北に飯豊連峰を間近に望み、町の中心部を阿賀川が流れ、自然が豊かなところ。特別豪雪地帯にあり、冬になると一晩に1メートルを超える雪が降ることもあります。

人口は5,600人程度の中山間地域の町です。

2 架け橋期のカリキュラムの概要及び作成プロセス

(1) 西会津町の認定こども園、小・中学校の概要

本町は少子化が進んでおり、平成14年に4つの中学校が統合され「西会津中学校」1校となり、平成24年には5つの小学校を統合し「西会津小学校」1校となった。さらに平成29年には、3つの保育所を統合し「こゆりこども園」1園となった。これにより、町内の小中学校、保育施設はそれぞれ1つずつとなった。

また、一人親家庭の増加等に伴う家庭の教育力低下は大きな課題であり、保小中並びに家庭・地域が連携して、園児・児童・生徒の健全育成に取り組む体制を強化している。



【こども園・小学校・中学校の配置】

○ 西会津町こゆりこども園 （116人）

保育と教育を一体的に担う認定こども園としての機能に加え、子育て支援センターや放課後児童クラブを併設した子育て支援の拠点施設であり、西会津小学校に隣接している。



【こゆりこども園】

○ 西会津町立西会津小学校 （196人）

ほぼ全児童がこゆりこども園卒で、立地的にも隣接しており保小連携に適した環境である。また、西会津中学校と1階と2階がそれぞれ渡り廊下でつながる施設一体型の学校として、小中連携教育の充実にも力を入れている。



【西会津小学校】

(2)組織

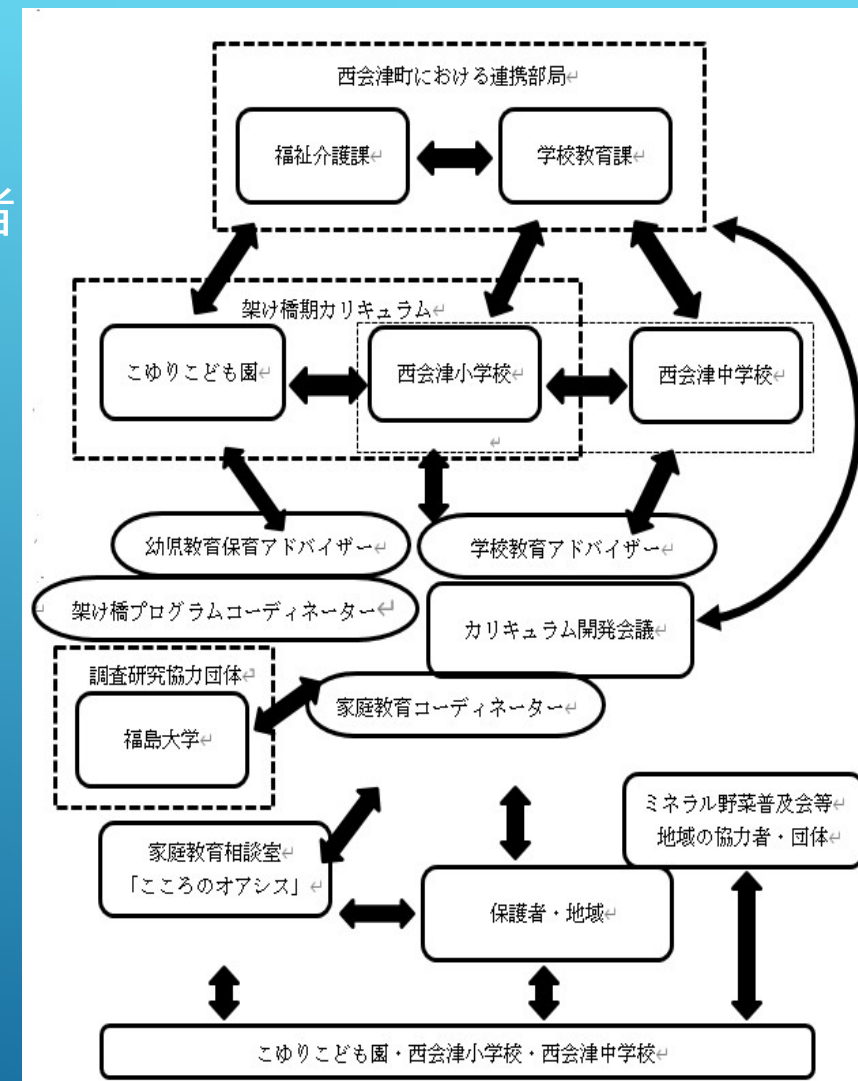
① 委員（14名）

- 有識者 ○地域住民 ○認定こども園保護者
- 小学校保護者 ○学校教育アドバイザー
- 幼児教育・保育アドバイザー
- 認定こども園園長 ○こども園副園長
- 保育士 ○小学校校長 ○小学校教務主任
- 小学校教員 ○中学校校長

② 指導助言（1名）

③ 部会構成

- 連携（一貫）カリキュラム部会（4名）
- 架け橋期カリキュラム部会（5名）
- 家庭・地域教育部会（4名）



【組織及び体系図】

(3) 架け橋期のカリキュラムの概要及び作成プロセス

① 架け橋期のカリキュラムの概要

- ・ こども園・小・中学校のみならず家庭・地域との連携を強化し、家庭の教育力の向上を図りながら、0歳から中学校3年生の15歳児まで一貫した方向性で、「挑む心とやり抜く力で、未来を創る西会津っ子」（目指す児童生徒像）を育成する。
- ・ 西会津町の特産であるミネラル野菜栽培を小学校1年生の生活科に導入し、5歳児も参加して、協働的な学習の機会を設け、実践する。
- ・ 保育士と小学校教員が直接園児・児童を指導する中で連携を深め、地域の良さを生かした学習を工夫し、食育指導にもつなげていきたい。



【ミネラル野菜栽培 サツマイモの苗植え】

②作成プロセス

○第1回 架け橋期のカリキュラム開発会議（R4.6月）

- (1) 架け橋プログラムに関する調査研究事業についての説明
- (2) 部会ごとの協議
- (3) 講話 福島大学 原野朋子教授
演題「幼児期・架け橋期の教育」

【協議内容・方針等】

- ・会長に小学校校長、副会長にこゆりこども園園長と役員が決定。
- ・カリキュラム案を各部会に分かれ協議する。最終的にはリーフレットを作成して、家庭・地域への周知及び共通理解を図る。

○第2回 架け橋期のカリキュラム開発会議（R4.9月）

- (1) 保小中連携(一貫)教育カリキュラム案の説明
- (2) 部会ごとの協議、共有

【協議内容・方針等】

- ・各部会で協議した素案をもとに、カリキュラム(案)を作成した。テーマを【保小中&家庭・地域が力を合わせよう「挑む心とやり抜く力で、未来を創る西会津っ子」】とした。
- ・各部会からの意見を参考に、修正して保育士・教員合同研修会に再検討する。



【開発会議 教育長あいさつ】



【開発会議の部会】

○第1回 カリキュラム開発会議部長打ち合わせ（R5.1月）

(1)第3回架け橋期のカリキュラム開発会議について

(2)概要版について

【協議内容・方針等】

- ・ 発達段階に応じて、文字も大きく流れが分かる内容である。
- ・ 「家庭・地域」に対する関わり方やミネラル野菜を軸とした内容や町の風土や暮らしなど工夫する必要がある。

○第3回 架け橋期のカリキュラム開発会議（R5.2月）

(1)令和4年度事業結果報告書案について

(2)カリキュラム案について

【協議内容・方針等】

- ・ カリキュラム案を作成することで、こども園としてのビジョンが見えてきた。
- ・ 西会津町の特色を活かした、ミネラル野菜を軸としたカリキュラム概要版が完成した。



【開発会議 全体会】

○第4回 架け橋期のカリキュラム開発会議（R6.5月）

- (1)令和5年度事業計画について
- (2)育ててほしい姿・目指す姿の到達度について

【協議内容・方針等】

- ・昨年度はコロナ禍の影響で体験・交流活動が余りできなかった。今年度はカリキュラムの年間計画に沿って、ミネラル野菜栽培をして保育士、小学校教員との連携を深めたい。
- ・幼児期の終わりまでに育ててほしい10の姿のアンケート調査を実施した。同じアンケートを2月も実施して、変化を分析する。
- ・小学校教員と保育士の情報交換のために水曜日に1時間の時間確保をした。
- ・今年度は、架け橋期のこども園の5歳児と小学校1年生がスムーズに連動するように、アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの充実を図っていきたい。



【開発会議 指導助言】

保小中&家庭・地域が力を合わせて育てよう「挑む心とやり抜く力で、未来を創る西会津っ子」

成長段階	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳
発達段階	乳児期		幼児期初期		幼児期後期		架け橋期		学童期			移行期		思春期		
					年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
発達段階に応じた子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 心身ともに健康で、明るく思いやりがあり、自分で考え通んで行動する子 ○のびのび育ち生活リズムが芽生える ○気持ちを通じ信頼感が芽生える ○身の回りのものに関わり感性が育つ 		<ul style="list-style-type: none"> 【幼児期の終わりにきてにきて楽しい10の姿】 ①自分の心と体を大切にできる気持ちで行動できる ②自分ですべきことを自覚し行動できる ③相手の思いや気持ちを察して行動できる ④してよいことと悪いことを区別して行動できる ⑤周りの人たちに親しく接することができる ⑥様々なものについて考え・気づき・使うことができる ⑦自然や命の不思議・尊さに気づき大切にできる ⑧数量や図形・模様や文字など必要感を持ち使える ⑨言葉により身近な人と心を通わせることができる ⑩感動したことなどイメージを膨らませ楽しく表現できる 		<ul style="list-style-type: none"> 【架け橋期の終わりにきてにきて楽しい10の姿】 ①心身の健康のために規則正しく生活できる ②すべきことを粘り強く行うことができる ③相手のことを思いやり仲良く生活できる ④よいことを進んで行うことができる ⑤明るく自分から進んであいさつできる ⑥自ら課題を見つけ「こうしたらどうなるかな?」と考えられる ⑦生きることを喜び生命を大切にできる ⑧数量や図形・文字などに関心を持ち意欲的に学習できる ⑨場面に応じた言葉や動作でコミュニケーションをとれる ⑩様々な発想があることに気づき新しいイメージを作れる 		<ul style="list-style-type: none"> 【学童期の終わりにきてにきて楽しい10の姿】 ①心身の健康のために規則正しく生活できる ②すべきことを粘り強く行うことができる ③相手のことを思いやり仲良く生活できる ④よいことを進んで行うことができる ⑤明るく自分から進んであいさつできる ⑥自ら課題を見つけ「こうしたらどうなるかな?」と考えられる ⑦生きることを喜び生命を大切にできる ⑧数量や図形・文字などに関心を持ち意欲的に学習できる ⑨場面に応じた言葉や動作でコミュニケーションをとれる ⑩様々な発想があることに気づき新しいイメージを作れる 			<ul style="list-style-type: none"> 【粘り強く取り組む力を身につけた、気づき、考え、実行できる児童】 ○意欲的に、粘り強く、学習に向かうことができる(②⑥⑧⑩) ○強く優しい心をもっている(③④) ○健康で安全な生活を目指して行動できる(①⑦) ○地域を知り地域に誇りをもつことができる(⑤⑨) 			<ul style="list-style-type: none"> 【自律する力を身につけた、気づき、考え、実行できる生徒】 ○失敗を恐れず、夢に向かって前進できる ○心を動かさず出会いを大切に、感性を磨くことができる ○自分自身を認めて、根気強く努力できる 			
子ども園・小・中学校	<p align="center">【西会津町特産ミネラル野菜とかかわりながら成長していく西会津っ子】</p> <p>【保小中一貫した取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○絵本の読み聞かせやごっこ遊びなどを通していろいろな野菜を知り興味を持つようにします ○散歩や外遊びを通して、自然に親しみ、土や植物に触れることが好きになるようにします ○給食などでミネラル野菜を食べ、野菜が好きになるようにします <p>【ICTとのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○年長児と小1児が協力してミネラル野菜を栽培しながら、様々な交流を行います(栽培活動・生活科) →主に③④⑥⑦⑧⑨の育成 ○ミネラル野菜に適した土を活用し継続して野菜を栽培します(生活科) →②④⑥ ○ミネラル野菜について地元農家等調査します(社会科・総合) →⑤⑨ ○ミネラル野菜を取り入れた望ましい生活を見直し実践します(食育) →①⑦ ○ミネラル野菜を使って調理します(家庭科) →②⑥ ○栄養バランスも考慮しミネラル野菜を使った献立を自分たちで考え作ります(家庭科) →⑥⑩ ○ミネラル野菜の活用について地元飲食店等でインタビューします(アントレ) ○ミネラル野菜を使った西会津の活性化を考えます(アントレ) ○ミネラル野菜を使った西会津の活性化案を実行します(アントレ) <p>【ICTとのかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報子ども園と共有する&保護者間の交流を大切にする 小1~中3 ○お手伝いを推奨し、できたことをほめる 小1~小3 ○家族の一員としての役割を与え、自己有用感をもたせる 小4~小6 ○メディアの使用について家族の約束を明確にする ~中3 ○生活科・総合等での体験学習に協力する(地域ボランティア) ○アントレプレナーシップ学習に協力する <p>【読解力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 【絵本や紙芝居などの読み聞かせ】 ⇒ 【いろいろな言葉の理解と使用】 ⇒ 【文の基本構造の理解】 ⇒ 【基礎的・汎用的読解力(リーディングスキル)の育成】 ⇒ 【読解力から表現力へ】 ⇒ ⇒ ⇒ <p>【自己肯定感の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 【自己肯定感の育成】 【自己存在感の醸成】 															
家庭(上)・地域(下)	<p>○情報を子ども園と共有する&保護者間の交流を大切にする ~年長</p> <p>○(我が子を)大切に思っていることを伝える ○食べることを大切に作る</p> <p>○あいさつ・会話、読み聞かせやスキンシップを大切にする</p> <p>○自然に接することを大切にする ○成功体験の積み重ねを大切にする</p> <p>○「自分でしたい」という気持ちを大切にし見守る ○ほめる、認める、励ます</p> <p>○あいさつ等の声がけをする ~中3</p> <p>○読み聞かせ等のボランティア活動をする ~小6</p> <p>○地域活動や行事への参加を呼びかける ~中3</p> <p>○ミネラル野菜栽培のことを話題にして、子どもの思いやイメージ、表現を膨らませる →⑨⑩の育成</p> <p>○生活リズムを整える「早寝・早起き・朝ごはん」</p> <p>○ルールを理解し守れるようにする</p> <p>○非スクリーンでの体験とコミュニケーションを大切に作る</p> <p>○ミネラル野菜栽培を支援し、野菜作りの楽しさや食の大切さを伝える(ミネラル野菜普及会、JA、農林振興課、食育ネットワーク連絡会等)</p> <p>○情報を学校と共有する&保護者間の交流を大切にする 小1~中3</p> <p>○お手伝いを推奨し、できたことをほめる 小1~小3</p> <p>○家族の一員としての役割を与え、自己有用感をもたせる 小4~小6</p> <p>○メディアの使用について家族の約束を明確にする ~中3</p> <p>○生活科・総合等での体験学習に協力する(地域ボランティア)</p> <p>○アントレプレナーシップ学習に協力する</p>															
町	<p>○子育て広場「おいでおいで」(子ども園内子育て支援室)</p> <p>○子育てコミュニティ施設「キッズランド芝草」(旧芝草保育所)</p> <p>○育児相談(子ども園・子育て支援センター)</p> <p>○放課後児童クラブ「ひだまり子どもクラブ」(子ども園内)</p> <p>○放課後子ども教室「西小わくわくクラブ」(地域学校協働本部事業)</p> <p>○家庭教育相談室「こころのオアシス」(西会津小内・地域学校協働本部事業) ~中3</p> <p>○子ども研幾塾</p> <p>○学習支援事業(地域学校協働本部事業)</p> <p>○西会津かるた大会(小1~一般)</p> <p>○学校応援・地域交流事業(地域学校協働本部事業)</p>															

(4)教師の指導・援助及び子供の学びの変化

- 保育士・教員合同研修会および相互保育や授業参観を実施。
 - ・研修会では、保育士と教員が園児や児童の実態について話し合うとともに、カリキュラムの理解を深めることで、同じ方向性のもとに教育活動ができるようになった。
 - ・相互保育や授業参観を学期に数回実施し、遊びを通して学ぶ幼児教育と幼児教育を活かす教育活動について理解するなど、お互いの意識の変化が見られるようになった。
- 畑や自然と触れ合う野外活動を行うことで、今までより深まりのある園児や児童の発言が見られるようになった。
- 園や小学校に架け橋に関するコーナーを設置し、展示を見ている子どもも多く、意識の高まりが見られるようになった。



【原野教授による合同研修会】



【こども園の展示】



【小学校の展示】

(5)次年度以降の展望

- ① 令和4年度は0歳から15歳までのリーフレットを作成し、それに伴う架け橋期における園と小学校の連携活動計画を立案した。
- ② 令和5年度は立案した連携活動計画に沿って活動する。毎年振り返りをしてブラッシュアップする。
また、アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムを1枚に合わせたカリキュラムを作成する。
- ③ 今後の展望として、スタートカリキュラムの実施期間や内容などより詳細なものを作成する。
- ④ リーフレットからハイパーリンクを設定し、活動などの内容がより詳細な場所に移動できるようにする。これにより引継ぎの簡略化や誰もが活用できるようにしたい。
- ⑤ 架け橋期だけでなく、その後中学校3年生までの成長段階に応じた子どもの姿や本町特産であるミネラル野菜とのかかわりを関連させながら次年度以降も作成を継続していきたい。

保小中&家庭・地域が力を合わせて育てよう「挑む心とやり抜く力で、未来を創る西会津っ子」

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳				
成長段階	乳児期	幼児期初期			幼児期後期		架け橋期		学童期					移行期		思春期					
					年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3					
発達段階に応じた子どもの姿	<p>【心身ともに健康で、明るく思いやりがあり、自分で考え進んで行動する子】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○のびのび育ち生活リズムが芽生える ○気持ちを通じ信頼感が芽生える ○身の回りのものに関わり感性が育つ <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体を思うように動かせる ○身の回りのことを自分でしようとしたり、したいこと、してほしいことを言葉で伝えたりできる ○子ども同士の関わりを持つ <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全身を上手に使いながら活発に遊ぶ ○1日の生活の流れを見通し進んで行うことができる ○集団的な遊びや協同的な活動ができる ○身近な環境に積極的に関わり、関わり方や遊び方が分かる 	<p>【幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自分の心と体を大切にできる ②自分ですべきことを自覚し行動できる ③相手の思いや気持ちを察して行動できる ④してよいことと悪いことを区別して行動できる ⑤周りの人たちに親しく接することができる ⑥様々なものについて考え・気づき・使うことができる ⑦自然や命の不思議・尊さに気づき大切にできる ⑧数量や図形・標識や文字など必要感を持ち使える ⑨言葉により身近な人と心を通わせることができる ⑩感動したことなどイメージを膨らませ楽しく表現できる 					<p>【意欲的に取り組む力を身に付けた、気づき、考え、実行できる児童】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①心身の健康のために規則正しく生活できる ②すべきことを粘り強く行うことができる ③相手のことを思いやり仲良く生活できる ④よいことを進んで行うことができる ⑤明るく自分から進んであいさつできる ⑥自ら課題を見つけ「こうしたらどうかな?」と考えられる ⑦生きることを喜び生命を大切にできる ⑧数量や図形・文字などに関心を持ち意欲的に学習できる ⑨場面に応じた言葉や動作でコミュニケーションをとれる ⑩様々な発想があることに気づき新しいイメージを作れる 					<p>【粘り強く取り組む力を身に付けた、気づき、考え、実行できる児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○意欲的に、粘り強く、学習に向かうことができる(②⑥⑧⑩) ○強く優しい心をもっている(③④) ○健康で安全な生活を目指して行動できる(①⑦) ○地域を知り地域に誇りをもつことができる(⑤⑨) 					<p>【自律する力を身に付けた、気づき、考え、実行できる生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○失敗を恐れず、夢に向かって前進できる ○心を動かす出会いを大切に、感性を磨くことができる ○自分自身を認めて、根気強く努力できる 				
	こども園・小・中学校	<p>【西会津町特産ミネラル野菜とかかわりながら成長していく西会津っ子】</p> <p>《保小中一貫した取組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○絵本の読み聞かせやごっこ遊びなどを通していろいろな野菜を知り興味を持つようにします ○散歩や外遊びを通して、自然に親しみ、土や植物に触れることが好きになるようにします ○給食などでミネラル野菜を食べ、野菜が好きになるようにします <p>○年長児と小1児が協力してミネラル野菜を栽培しながら、様々な交流を行います(栽培活動・生活科) →主に③④⑥⑦⑨の育成</p> <p>○ミネラル野菜に適した土を活用し継続して野菜を栽培します(生活科) →②④⑥</p> <p>○ミネラル野菜について地元農家等で調査します(社会科・総合) →⑤⑨</p> <p>○ミネラル野菜を取り入れた望ましい食生活を見直し実践します(食育) →①⑦</p> <p>○ミネラル野菜を使って調理します(家庭科) →②⑥</p> <p>○栄養バランスも考慮しミネラル野菜を使った献立を自分たちで考え作ります(家庭科) →⑥⑩</p> <p>○ミネラル野菜の活用について地域の飲食店等でインタビューします(アントレ)</p> <p>○ミネラル野菜を使った西会津の活性化案を考えます(アントレ)</p> <p>○ミネラル野菜を使った西会津の活性化案を実行します(アントレ)</p>																			
《ICTとのかかわり》		【子どもたちの時間を豊かにするためのICT活用】					【ICT基本の習得】		【ICTを身近に】		【ICTを活用して】			【ICTの善き使い手に】		⇒⇒⇒					
《読解力の向上》		【絵本や紙芝居などの読み聞かせ】					【いろいろな言葉の理解と使用】		【文の基本構造の理解】		【基礎的・汎用的読解力(リーディングスキル)の育成】			【読解力から表現力へ】							
家庭(上)・地域(下)	<p>【いっぱい甘え(愛情をもとめること)させて、自己肯定感の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報をこども園と共有する&保護者間の交流を大切にする ~年長 ○(我が子を)大切に思っていることを伝える ○食べることを大切にする ○あいさつ・会話、読み聞かせやスキンシップを大切にする ○自然に接することを大切にする ○成功体験の積み重ねを大切にする ○「自分でしたい」という気持ちを大切にし見守る ○ほめる、認める、励ます 					<p>【自己肯定感の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ミネラル野菜栽培のことを話題にして、子どもの思いやイメージ、表現を膨らませる →⑨⑩の育成 ○生活リズムを整える「早寝・早起き・朝ごはん」 ○ルールを理解し守れるようにする ○非スクリーンでの体験とコミュニケーションを大切にする 					<p>【自己肯定感の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報を学校と共有する&保護者間の交流を大切にする 小1~中3 ○お手伝いを推奨し、できたことをほめる 小1~小3 ○家族の一員としての役割を与え、自己有用感をもたせる 小4~小6 ○メディアの使用について家族の約束を明確にする ~中3 					<p>【自己存在感の醸成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭の中で、子どもが納得し、認められる ○アントレプレナーシップ学習に協力する 					
	町		<ul style="list-style-type: none"> ○子育て広場「おいでおいで」(こども園内子育て支援室) ○子育てコミュニティ施設「キッズランド芝草」(旧芝草保育所) ○育児相談(こども園・子育て支援センター) 					<ul style="list-style-type: none"> ○放課後児童クラブ「ひだまり子どもクラブ」(こども園内) ○放課後子ども教室「西小わくわくクラブ」(地域学校協働本部事業) ○家庭教育相談室「こころのオアシス」(西会津小内・地域学校協働本部事業) ~中3 					<ul style="list-style-type: none"> ○こども研幾塾 ○西会津かるた大会(小1~一般) ○学校応援・地域交流事業(地域学校協働本部事業) 					<ul style="list-style-type: none"> ○学習支援事業(地域学校協働本部事業) 			